

第5回 ANCHOR KOBE スタートアップピッチ 「ファクトリーテックで製造業の課題を解決！」

イノベーション創出拠点である「ANCHOR KOBE」で開催されるスタートアップピッチ第5弾。今回は製造業の現場で抱える人材不足や業務効率化に関する課題解決に挑戦するスタートアップが集まりました。オープンイノベーションを通じた地域経済の活性化に取り組みます。

日時

2025年7月8日（火）15:00～17:00（14:40開場）

会場

ANCHOR KOBE（アンカー神戸）

神戸市中央区加納町4-2-1神戸三宮阪急ビル15階

参加費

無料

（要事前参加登録）

対象

アンカー神戸会員、神戸商工会議所会員、日本政策金融公庫取引先、一般参加
（※）会場上限50名（先着順）／会場およびオンライン参加

申込方法

アンカー神戸の公式サイトまたは
右の二次元コードからお申し込みください。



申込期限

2025年6月30日（月）

プログラム

15:00 開会挨拶

【神戸新聞社】

15:05 施策説明「神戸市のスタートアップ支援の取組み」

【神戸市】

15:15 施策説明「近畿経済産業局のスタートアップ支援の取組み」

【近畿経済産業局】

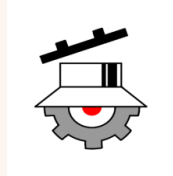
15:25 スタートアップ6社のプレゼンテーション：各社15分（ピッチ10分・質疑5分）

【登壇スタートアップ】（掲載社名五十音順）

① Guidable（株）

②（株）KAMAMESHI

③（株）Skillnote



④ Tilda Japan（株）

⑤（株）ネクスタ

⑥（株）フツパー



17:05 閉会挨拶

【日本政策金融公庫】

17:10～参加者交流・ネットワーキング

主催



日本政策金融公庫

ANCHOR
K O B E



神戸市



神戸商工会議所
The Kobe Chamber of Commerce and Industry

協力

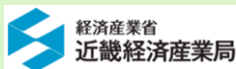


三井住友銀行



みなと銀行

みなとキャピタル株式会社



NOMURA
野村證券

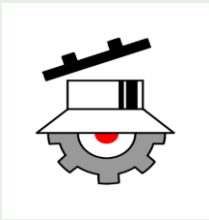


神戸大学

甲南大学

＜お問い合わせ先＞アンカー神戸運営事務局（担当：大前・篠原）TEL 078-325-1414
日本政策金融公庫神戸支店中小企業事業（担当：中國・末吉）TEL 078-362-5961

登壇企業の概要

企業名	登壇者	事業内容
Guidable（株） 	大阪拠点統括 富田 大貴	登録者約26万人の在留外国人に特化した求人媒体『Guidable Jobs』。 弊社では就労制限がなく日本人と同様に働ける外国人の永住者・定住者・配偶者ビザの方の採用が出来ます。永住者・定住者・配偶者ビザの方は、長年日本に住んでいるため、日本語能力も高く、日本文化の理解もされている方が多いので、外国人採用が初めてでもハードルが低く問題なく、採用が出来ます。新たな採用手法として、外国人採用を始めましょう！
(株) KAMAMESHI 	副代表 西村 友佑	(株) KAMAMESHIは、製造業の設備課題解決を目指したスタートアップです。当社では、社内で保有する部品管理システムと、会員間の予備品の売買取引を仲介するプラットフォーム「Kamameshi」を提供しています。さらに、各社のニーズに合わせた設備保全コンサルティング業務も提供。設備の老朽化という日本の中小製造業が抱える重要課題の解決を目指します。
(株) Skillnote 	取締役CFO 高田 英明	当社は「つくる人が、いきる世界へ」のビジョンのもと、製造現場にフォーカスしたスキルマネジメントシステムを提供しております。 従業員のスキルを可視化することで、技術伝承、多能工育成等、製造現場の人材課題の解決に貢献します。
Tilda Japan（株） 	代表取締役 韓 基南	当社はArgmaxというAIソリューションを開発販売しています。 Argmaxは我々の経験や先入観に基づく偏った判断、いわゆるヒューマンエラーを完全に無くして、より効率的かつ効果的にものごとを最適化します。
(株) ネクスタ 	代表取締役 永原 宏紀	製造業DXをスモールスタートできる生産管理クラウドシステム「SmartF」を提供します。 幅広い充実した機能と業務改善コンサル付きの手厚いサポートで、現場に残る手書きやエクセルといったアナログ作業を効率化。製造業の収益向上を実現します。
(株) フツパー 	マーケティング部 マネージャー 畝 一希	製造業向けにAIソリューションを提供し、現場の自動化と最適化を推進するテクノロジーカンパニーです。 外観検査AI「メキキバイト」、人員配置最適化「スキルパズル」、環境や人の動きを解析する「行動分析AI」、カスタムAIなどで生産性向上や業務最適化などを実現。最先端技術を実用レベルへ落とし込み、日本のものづくりが世界の最前線で活躍できるよう支援しております。